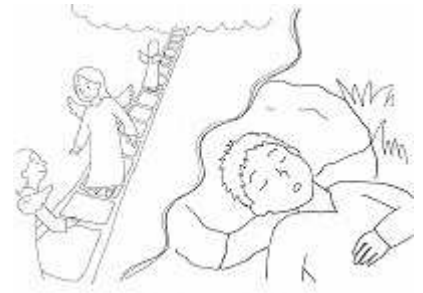


神さまとヤコブの約束

創世記27：41－28：22



1. ヤコブはどうして家族をはなれて、ひとりで旅立たなくてはいけなかったのでしょうか？

2. 下線を引いた部分が、間違っていたら正しく直してください（11－13節）。

ヤコブは ひざ を枕にして、夜を明かそうとしていた。 そのうちに、彼は 夢 をみた。
一つの ジャングルジム が地に向けて立てられている。 その 頂 は 天 に届き、見よ、
サル が、それを 上り下り している。 すると 主 が彼のそば立っておられた。

3. 神さまがヤコブに約束してくださったことについて、正しいと思うものに○、間違っていると思うものに×をしてね（13－14節）。

- () ヤコブの子孫がたくさんふえる
- () 時々にはヤコブと一緒にいてくださる
- () どこへ行っても必ず守る
- () まじめにがんばっている間は見捨てない
- () 必ずふるさとに帰れるようにしてくれる
- () どんなことがあっても見捨てない

4. ヤコブが家族とはなれて、不安とさびしさのどん底にいたとき、神さまはヤコブに語りかけてくださいました。神さまは、あんなに悪いことをしたヤコブさえも、祝福してくださるのです。

A. 神さまは、どんな人を、愛し、守り、祝福してくださるのだと思いますか？

B. 神さまは、どんなとき、わたしたちとともにいてくださると思いますか？